

熊本駅白川口(東口)
駅前広場 暫定形



くまもとアートポリス
kumamoto artpolis

KUMAMOTO STATION SHIRAKAWA EXIT (EAST EXIT) SQUARE TENTATIVE

熊本県

くまもとアートポリス事務局

熊本県土木建築住宅局建築課

〒862-8570 熊本市水前寺6-18-1

☎ 096-333-2537



熊本駅白川口(東口) 駅前広場 暫定形

●建築概要

熊本駅東口駅前広場暫定計画である。

この広場の計画は二段階式になっている。まず第一段階として、平成23年の新幹線開業時に合わせた、今回の計画部分(暫定形)がある。その次に、平成30年竣工予定の新駅舎建替事業に伴って駅前広場が拡大する予定で、その際に再整備される広場全体を完成形と呼んでいる。私たちはこの暫定形から完成形に至るまでの、都市空間としての時間的な連続性、調和性が重要と考えた。

具体的な提案は、薄く軽やかな雲形の屋根を複数浮かべるといものである。暫定形でまず一つ屋根が作られ、完成形においてさらにいくつかの屋根が作られる。屋根は、カーブしながら車や人、路面電車などの諸動線の流れから導き出されたカーブ曲率をおのの持っていて、柔らかにカーブしながら雲の群れのように空中に浮かび、熊本の強い日差しから人々を守る大きな日傘となる。構造としては、キャンチレバーのスチール柱群がRCのフラットスラブを支えるというシンプルな計画とした。壁というものがないので、誰でもどちらからでも気軽に訪れ、通りぬけることができるような、非常な開放感と透明感を持つ。駅前に集中する諸動線の処理だけに終始する交通空間ではなく、緑と太陽、日向と日陰から成る、人々と街に開かれた公共空間を作り出したいと考えている。



●建築家プロフィール

西沢 立衛 (にしざわりゅうえ)



Photo by takashi okamoto

- 1966年 東京都生まれ
- 1988年 横浜国立大学工学部卒業
- 1990年 横浜国立大学大学院修士課程終了
- 1990年～妹島和世建築設計事務所入所
- 1995年～妹島和世とSANAA共同主宰
- 1997年～西沢立衛建築設計事務所主宰
- 2001年～横浜国立大学大学院助教授
- 2010年～横浜国立大学大学院Y-GSA教授

●主な作品

- 国際情報科学芸術アカデミー※
 - 金沢21世紀美術館※
 - 十和田市現代美術館
 - 豊島美術館
- ※は妹島和世との共同設計

●主な受賞

- 2002年 アメリカ芸術文化アカデミー アーノルド・W・ブレンナー賞受賞
- 2002年 ヴィンセント・スカモッツィ賞受賞
- 2004年 イタリアベネツィア・ビエンナーレ第9回国際建築展 金獅子賞受賞
- 2005年 ショック賞(視覚芸術部門)受賞
- 2005年 第46回毎日芸術賞受賞
- 2006年 日本建築学会賞二度目受賞
- 2008年 日本建築学会賞作品部門審査員
- 2010年 フリッカー賞受賞
- 2011年 芸術文化勲章オフィシエ、フランス

●建築データ

- 名称/熊本駅白川口(東口)駅前広場 暫定形
- 所在地/熊本県熊本市春日3丁目637-2地先
- 主要用途/公共用歩廊上屋
- 事業主体/熊本県
- 設計者
建築/西沢立衛
- 施工者
建築/鉄建建設株式会社
- 面積
敷地/6,037.72㎡
建築/907.31㎡
床/1,054.34㎡
- 階数/地上1階
- 構造/鉄骨造一部鉄筋コンクリート造
外部位上
- 屋根/コンクリート金ゴテ仕上+塗膜防水
- 施工期間/2009年7月～2010年3月
- 事業費/263百万円(大屋根部分)



2007年11月、熊本駅東口駅前広場の公募型プロポーザルで西沢立衛氏が設計者として選ばれたときの完成形イメージ案です。左から2つ目の真中より下部分が暫定形として建設されました。

